

第3次美唄市生涯学習推進計画

【後期基本計画】(素案)

令和8(2026)年度～令和12(2030)年度

概要版



コーディネーショントレーニングの様子

令和8(2026)年3月
美唄市教育委員会



計画策定の趣旨

本市では、令和3(2021)年度から令和12(2030)年度までを計画期間とした「第7期美唄市総合計画」に関連する個別計画として、「第3次美唄市生涯学習推進計画・前期基本計画」を、令和3(2021)年度～令和7(2025)年度までの5年間で計画期間として策定しました。

この計画では、目指すべき生涯学習社会として「地域に根ざし、暮らしに学ぶ、すべての世代が活躍できるまちづくり」をビジョンに、3つの柱(学びの充実、地域活動の充実、地域への還元)をもとに、6つの基本施策から生涯学習の推進に取り組みました。

この計画が令和7(2025)年度をもって終了することから、第7期美唄市総合計画との整合性を図り、「第3次美唄市生涯学習推進計画・前期基本計画」を検証し、時代の潮流、関連する関係法令や社会情勢、本市の特性などを踏まえ、市民が生涯学習を通じ、将来にわたって希望を抱くことができるよう、「第3次美唄市生涯学習推進計画・後期基本計画」を策定するものです。



目指すべき生涯学習社会

「地域に根ざし、暮らしに学ぶ、すべての世代が活躍できるまちづくり」

美唄にしっかりと基盤を持ち、豊かな自然環境や歴史、伝統、文化、産業等に親しみ、理解を深めることにより、郷土への誇りと愛着を抱きます。地域社会の一員としてまちづくりに関わることで、人や社会とのつながりが広がっていき、健康で充実した生活を送ることにつながることを目指していきます。そして、その学んだ成果をまちづくりなどに生かす活動を推進することで、すべての世代の方が活躍できる環境を整えていきます。



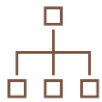
3つの柱

- (1) 学びの充実 ～ 学ぶ環境を提供し、学ぶ人が自発的に学習を行う
- (2) 地域活動の充実 ～ 人と地域社会との繋がりを大事にする機会の提供
- (3) 地域への還元 ～ 学んだ成果をまちづくりに生かす



計画の期間

令和3年度 (2021)	令和4年度 (2022)	令和5年度 (2023)	令和6年度 (2024)	令和7年度 (2025)	令和8年度 (2026)	令和9年度 (2027)	令和10年度 (2028)	令和11年度 (2029)	令和12年度 (2030)
第7期美唄市総合計画 基本構想									
前期基本計画					後期基本計画				
第3次美唄市生涯学習推進計画 前期基本計画					第3次美唄市生涯学習推進計画 後期基本計画				



施策の体系

目指すべき
生涯学習
社会

地域に根ざし、暮らしに学ぶ、
すべての世代が活躍できるまちづくり

3つの柱

(1) 学びの充実

(2) 地域活動の充実

(3) 地域への還元

基本施策

- ① ライフステージに応じた生涯学習の推進
 - それぞれのライフステージ(乳幼児期、青少年期、成人期、壮年期、高齢期)に対応した生涯学習施策の展開を図ります。
- ② 郷土に学ぶ
 - 郷土史に学ぶ
 - 自然に学ぶ
 - 炭鉱の歴史に学ぶ
- ③ 芸術文化、読書活動の推進
 - 安田侃彫刻美術館アルテピアッツァ美唄の活動の推進
 - 文化活動団体等活動の推進
 - 読書活動の推進
- ④ スポーツ活動、健康づくりの推進
 - スポーツ・レクリエーション活動の推進
 - 健康づくり活動の推進
 - 食育に関する学習活動の推進
- ⑤ 企業内教育、ボランティア活動等の推進
 - 企業内教育の充実と地元企業への支援
 - 学校支援ボランティア活動の推進
 - 地域コミュニティの充実
- ⑥ 生涯学習環境の整備
 - 生涯学習機会の充実
 - 生涯学習関連施設の整備等の充実

指標と目標値

No.	指標名	現状値(R6)	目標値(R12)	説明
1	ブックスタート事業配布率	92.8%	100%	7か月及び3歳児の配布対象世帯に対して、乳幼児健診時等に読み聞かせを行い、絵本を配布した割合です。
2	子育ての広場利用率	83.3%	90.0%	子育ての負担感や孤立感の緩和が図られているかを測る指標です。
3	郷土史料館年間利用者数	10,245人	15,000人	郷土史を学ぶ拠点として、年間利用者数を測る指標です。
4	宮島沼に関する環境学習会等への年間参加者数	497人	500人	自然環境の保全と活用の取組状況を測る指標です。
5	安田侃彫刻美術館アルテピアッツァ美唄利用者数	30,423人	31,000人	芸術文化に関心があるかを測る指標です。
6	市内で芸術文化鑑賞をした市民の割合	19.5%	24.0%	身近に芸術文化に触れた市民の割合を「まちづくり市民アンケート調査」により測る指標です。
7	市民1人当たりの図書貸出数	2.9冊	3.0冊	市民が読書に関心を持っているかを測る指標です。
8	1日30分以上、週2回以上の運動習慣を身に付けている市民の割合	55.8%	70.0%	健康保持やスポーツに関心があり、実施している市民の割合を「まちづくり市民アンケート調査」により測る指標です。
9	自分が健康だと思っている市民の割合	68.0%	75.0%	主観的健康状態が良いと感じている市民の割合を「まちづくり市民アンケート調査」により測る指標です。
10	生きがいを持って暮らしている市民の割合	65.6%	75.0%	趣味やスポーツ、ボランティア活動等、生きがいを持っていると回答した市民の割合を「まちづくり市民アンケート調査」により測る指標です。
11	町内会・自治会、住んでいる地域の行事に参加している市民の割合	44.2%	46.7%	行事等に参加している市民の割合を「まちづくり市民アンケート調査」により測る指標です。
12	生涯学習に取り組んでいる市民の割合	38.2%	50.0%	生涯学習施設や情報を提供することにより活動の機会が得られているかの割合を「まちづくり市民アンケート調査」により測る指標です。
13	生涯学習関連講座受講者数	延べ181人	延べ200人	生涯学習活動に積極的な市民を測る指標です。

SDGs (Sustainable Development Goals)

本計画は、第7期美唄市総合計画が示す政策の方向性に沿い、「持続可能な開発目標」の達成を助けるものです。

SDGsとは、貧困や健康・福祉、住み続けられるまちづくりなど、持続可能な世界を実現するために平成27(2015)年9月に国連サミットで採択された、17のゴールと169のターゲットで構成された国際目標です。

17のゴールは、それぞれが密接に関連しており、令和12(2030)年までに達成すべき目標です。

